

## 株主優待情報

～当社株式の保有内容に応じたお買物優待券(1枚当たり1,000円)を贈呈いたします～

### ご優待内容(保有株式100株以上)

株主優待制度	所有株式数・保有期間	2月末日(基準日)	8月末日(基準日)
所有株式数に応じた株主優待	100株以上500株未満	2,000円	1,000円
	500株以上1,000株未満	3,000円	2,000円
	1,000株以上10,000株未満	5,000円	5,000円
保有期間に応じた株主優待	10,000株以上	25,000円	25,000円
	1年以上2年未満継続保有(100株以上) 半期ベースの株主名簿に同一株主番号で連続3回または4回の記録	-	1,000円
	2年以上継続保有(100株以上) 半期ベースの株主名簿に同一株主番号で連続5回以上の記録	-	2,000円

**店舗** ビックカメラ、コジマ、ソフマップでご利用できます

**インターネット通販サイト** ビックカメラ、ソフマップでご利用できます

ビックカメラ.comでのご利用方法はこちらをご覧ください→ ※その他のインターネット通販サイトでのご利用方法は、各通販サイトでご確認ください。



**有効期限** 2月末日基準日(5月発送) ▶ 発行年の11月30日まで  
8月末日基準日(11月発送) ▶ 発行翌年の5月31日まで

ご利用の際の注意点は、優待券裏面をご確認ください。

### 株主メモ

証券コード	3048
事業年度	毎年9月1日～翌年8月31日
剰余金の配当基準日	2月末日、8月31日
定時株主総会	毎年11月
株式の売買単位	100株
株主名簿管理人及び特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
株主総会資料の電子提供制度(書面交付請求)についてのお問い合わせ	「お取引の証券会社」または下記「みずほ信託銀行」までお問い合わせ願います。 みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ <a href="https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html">https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html</a> フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00) 電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)

### 株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社になります。	0120-288-324(フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	電子化前に名義書換を失念して、お手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

## ビックカメラのポイントカードは、グループ全店で使える「お得」なカードです。

・お支払い金額に応じて、1ポイント=1円として使えるビックポイントをサービスします。グループ会社のコジマやソフマップでもご利用できます。  
・ご購入の商品にリコール情報が発表された際に、ビックカメラがお知らせします。

### 01 アプリポイントカード

#### スマートフォンアプリ

ビックカメラ公式スマホアプリをポイントカードとしてご利用できます。ビックポイントの残数や有効期限のほか、お買いもの履歴などもすぐに分かるので大変便利です。また、ビックカメラ店舗ならアプリのポイントカード画面ご提示でクレジット払い・コード払いなど一部お支払いが2%下がらず現金払いと同率(基本10%)のポイントサービスとなります。\*

\* コジマ店舗・ソフマップ店舗では現金払いと同率の対象外となります。



アプリダウンロードはこちら



### 02 クレジット機能付き ポイントカード

#### ビックカメラSuicaカード 年会費無料\*

ビックカメラ店舗でのお買物で、クレジット払いなら現金払いよりもその場でさらに+1%ビックポイントをサービスします。\*2なお、ビックカメラグループ以外でのご利用の際は、ビックポイントとJRE POINT\*3の2つのポイントが貯まるお得なカードとしてご好評いただいております。

このほか、クレジット機能の無いビックポイントカードがあります。  
入会金・年会費無料



\*1 入会後1年間無料。2年目以降、前年1回以上のクレジット利用で無料  
\*2 コジマ店舗・ソフマップ店舗・他ビックカメラグループの一部の店舗及びネットショップ等は+1%の対象外となります  
\*3 JR東日本の共通ポイント



東京都豊島区高田三丁目23番23号

企業に関するお問い合わせ先

株式会社ビックカメラ IR室  
E-Mail [ir@biccamera.com](mailto:ir@biccamera.com)



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。



証券コード:3048



# BUSINESS REPORT

第45期 中間報告書 2025年8月期 中間期(2024.9.1-2025.2.28)

NEWS& TOPICS

- ▶ 中期経営計画の進捗
- ▶ ラストワンマイル
- ▶ ラクウルアプリと持ち物帳機能
- ▶ サステナビリティ経営の推進



より詳細なIR情報はWebをご覧ください。 <https://www.biccamera.co.jp/ir/> ビックカメラ IR 検索

代表取締役社長  
秋保 徹

## TOP MESSAGE

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

### ▶ 「お客様喜ばせ業」として

「お客様喜ばせ業」をつなぎ、期待を超える」と定めたパーパスのもと、経営戦略として「顧客基盤の拡充と経営基盤の強化」を掲げ、その実現に向け、「信頼とワクワク感のあるビックカメラらしい店舗の確立によるリピート率の向上」、「グループアセットを活用した新たな顧客囲い込みの実現」、「成長領域への取組強化」及び「経営インフラの強靱化」等を主な施策として取り組んでおります。

### ▶ 上半期を振り返って

当社グループでは、2024年10月に2025年8月期から2029年8月期までの5年間を計画期間とする「ビックカメラグループ中期経営計画～Vision 2029～」を策定・公表いたしました。グループ企業価値の最大化のための経営目標として、2029年8月期の数値目標について売上高1兆1千億円、営業利益400億円、ROE(自己資本当期純利益率)10.5%を目指してまいります。

店舗展開におきましては、グループ会社の株式会社

コジマが、2024年11月30日に「コジマ×ビックカメラ Ciina Ciina 屯田店」(北海道札幌市)を開店いたしました。また、2024年10月23日に酒類とインパウンドに特化した専門店として、大阪府大阪市に株式会社ビック酒販が、「ビックカメラリカー 大丸心斎橋店」を、当社と日本空港ビルデング株式会社との合弁会社であるAir Bic株式会社、[Air BicCamera 大丸心斎橋店]を共同開店いたしました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は4,795億2百万円(前年同期比 7.1%増)、営業利益は149億15百万円(前年同期比 53.5%増)、経常利益は158億34百万円(前年同期比 44.9%増)、税金等調整前中間純利益は157億84百万円(前年同期比 53.1%増)となりました。法人税等合計が52億2百万円、非支配株主に帰属する中間純利益が15億74百万円となったため、親会社株主に帰属する中間純利益は90億6百万円(前年同期比 62.1%増)となりました。

### ▶ 今後の見通し

通期の業績予想は、上半期の業績及び足もとの市場

環境を踏まえ、期初予想から上方修正しております。売上高は9,680億円(前期比 4.9%増)、営業利益は310億円(前期比 27.1%増)、経常利益は320億円(前期比 20.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は170億円(前期比 22.2%増)を見込んでおります。

### ▶ 配当金に関して

当社は、業績に応じた適正な利益配当の実施を利益配分の基本方針としております。この基本方針のもと、連結配当性向40%を目指してまいります。

このたび期初予想から2円増配し1株当たり18円の間配当を行いました。なお、期末の配当につきましても、通期の業績予想の修正を踏まえ、期初予想の1株当たり20円から2円増配の22円を予定し、中間配当の18円と合わせて年間配当予想を過去最高の40円に修正いたしました。

今後も引き続き、株主の皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## ▶ 連結財務ハイライト

### 売上高(億円)



### 経常利益(億円)



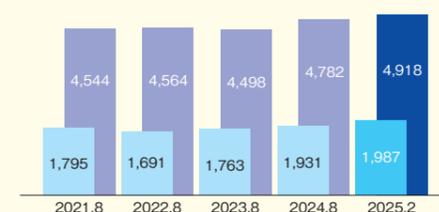
### 親会社株主に帰属する中間(当期)純利益(億円)



### 1株当たり中間(当期)純利益(円)



### 総資産(億円) 純資産(億円)



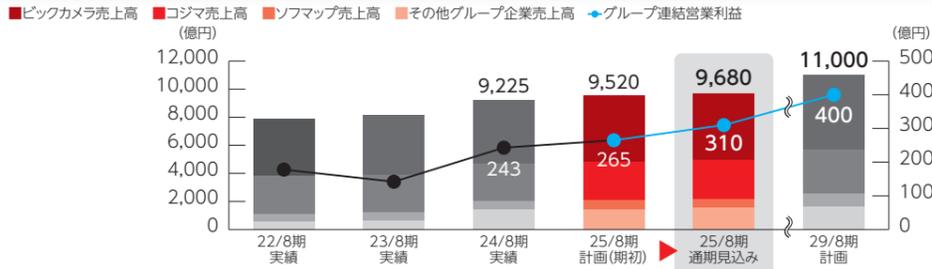
### 配当金(円)





## 中期経営計画の進捗

2024年10月に公表した中期経営計画の1年目となる2025年8月期は、グループ連結で売上高 9,680億円、営業利益310億円と当初の計画を上回る見込みで順調に進捗しております。



売上高 (営業利益)	グループ連結					
	22/8期実績	23/8期実績	24/8期実績	25/8期計画(期初)	25/8期通期見込み	29/8期計画
グループ連結	7,923 (178)	8,155 (142)	9,225 (243)	9,520 (265)	9,680 (310)	11,000 (400)
ビックカメラ	4,056 (0)	4,255 (8)	4,503 (63)	4,670 (87)	4,690 (95)	5,300 (160)
コジマ	2,793 (81)	2,678 (48)	2,698 (63)	2,753 (64)	2,787 (75)	3,150 (90)
ソフマップ*	486 (11)	588 (14)	617 (15)	662 (16)	659 (14)	946 (23)

※ソフマップはじゃんぱら・エーワンを含んだ数値を記載(グループ連結はエーワンを除く)

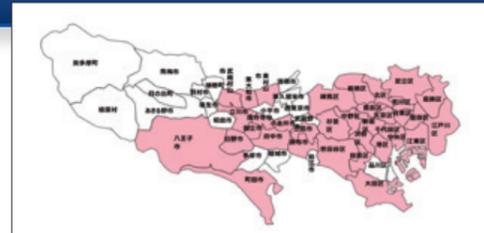
## ラストワンマイル

当社のお客様が一番多い東京都において当日配送のエリアを23区全域に加え都下の一部地域まで拡大しております。

また、東京都の一部地域において既に運用開始しておりますが、ビックカメラのロゴが入ったラッピングカーを増車することで認知度向上に努めております。



軽貨物車両



東京都における当日配送対応エリア(2025年4月1日時点)

## ラクウルアプリと持ち物帳機能



※1.自動表示はビックカメラ公式アプリ内の購入履歴に表示のある商品に限ります。買取可能な品目に限ります。製品の状態によってはお値段の付かない場合があります。本サービスは18歳未満(高校生を含む)の方はご利用できません。

※2.自動表示はビックカメラ公式アプリ内の購入履歴に表示のある商品に限ります。買取可能な品目に限ります。製品の状態によってはお値段の付かない場合があります。本サービスは18歳未満(高校生を含む)の方はご利用できません。

※3.自動表示はビックカメラ公式アプリ内の購入履歴に表示のある商品に限ります。買取可能な品目に限ります。製品の状態によってはお値段の付かない場合があります。本サービスは18歳未満(高校生を含む)の方はご利用できません。

## サステナビリティ経営の推進



### カスタマーハラスメント基本方針の策定

当社は、お取引先を含む、当社グループで就業する全ての従業員の人権を尊重し、安全な就業環境を確保することによってお客様の期待を超えるサービスを提供できるよう、カスタマーハラスメントに対する基本方針を策定いたしました。



### 統合報告書2024公開

2025年3月20日に統合報告書2024を公開いたしました。今回の報告書では、中期経営計画を中心に、当社グループの価値創造プロセスや重点戦略、ESGの取り組みなどを紹介しております。当社グループの持続的な成長に向けた取り組みについて掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



### フォトコンテスト開催

祖業であるカメラについて写真文化の発展を目的として、初めてフォトコンテスト「BicCamera Photo World 2025」を開催し、5万件を超える応募をいただきました。6月には池袋で授賞式の開催と展示会を予定しております。



### 「ホワイト500」3年連続の認定取得

健康経営優良法人 2025(ホワイト500)に3年連続6回目となる認定を受けました。「従業員の労働生産性向上」と「エンゲージメント向上」を目指し、戦略マップを策定し、取り組みを強化しております。具体的には、専門知識を持つ従業員によるセミナーや、社内保健師による健康相談などを推進しております。さらに各拠点で自発的な健康増進活動を行い、従業員が主体的に心身の健康維持に取り組める環境づくりを進めております。



### 温室効果ガス(GHG)排出量削減の取り組み

2022年12月に続き、2025年2月には東松山センター(新棟)に太陽光パネルを増設しコーポレートPPA(Power Purchase Agreement)の運用を拡大しました。池袋本店へ送電することで、同店で使用する電力の100%再生可能エネルギー化を実現するとともに、CO2排出量が削減される見込みです。当社は、脱炭素社会構築に貢献することが企業の重要な役割のひとつであると認識し、2016年より店舗で使用する空調機器を省エネ性能の高いものへ更新、2024年より調光式LEDを採用し、より省エネ性能の高いLED照明へ順次更新しており、積極的にエネルギー使用量削減を進めております。今後も、お客様へより豊かな生活を提案するとともに、グループ各社の機能を最大限活用した、家庭の省エネ、脱炭素の促進などの環境配慮により、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

